

沖縄県発達障害者支援センター事業 市町村発達障害者支援体制サポート事業の R4年度の実績概要および R5年度の取組み（事業計画）について

本資料について：

第3期沖縄県発達障害者支援体制整備計画の8つの重点課題に基づき沖縄県発達障害者支援センター運営事業と市町村発達障害者支援体制サポート事業を一体的に実施している。本資料は、令和4年度の実績（1～3月は見込み）及び令和5年度の取組み案について、重点課題ごとに整理し概要をまとめた。

○ 計画期間：2019年度～2024年度まで（5年間）

○ 実施事業の中で、数値目標を設定

○ 基本方針：

(1) ライフステージを通じた切れ目のない支援 (2) 家族なども含めた、きめ細かな支援家族など (3) 地域の身近な場所で受けられる支援

1

第3期計画・重点課題

重点課題のイメージ図

特定のライフステージごとの課題と取組

(1) 乳幼児期における
早期発見・早期支援

- ア 乳幼児健診受診率
- イ 要フォロー率の精度向上
- ウ 検診後支援体制の整備

(2) 学齢期における
教育と福祉の連携

- ア 教育と福祉の連携
- イ 施策・事業等の相互理解

(3) 成人期における
就労支援

- ア 就労支援者の資質向上
- イ 事業主への支援の充実
- ウ 就労に繋がらない方への支援



2

ライフステージを通じた課題と取組

(1) 専門医療機関の不足への対応

(2) 保護者や家族に対する支援

(3) 各分野における支援人材の育成

(4) 移行期の「支援の途切れ」防止

(5) 県民に対する正しい理解の普及啓発

【 課題および取組の方向性 】

身近な地域において、乳幼児健診から
早期支援につなげる体制づくり

- ア. 乳幼児健診の受診率等の向上
- イ. 要フォロー率の精度向上
- ウ. 乳幼児健診後の支援体制の整備

【 県が実施する主な取り組み 】

- ・ 発達障害特有のアセスメントツールの普及
- ・ 乳幼児健診に関わる職種への研修
- ・ 保育士を対象とした研修
- ・ 児童発達支援事業所等への研修
- ・ 障害児等療育支援事業の実施

【 R4年度の実績（概要） 】

- ① 子育て支援機関等へのペアレントプログラムの普及啓発ならびに立ち上げ支援の実施（宮古島・名護市・読谷村・北部3村（国頭村・大宜味村・東村）・本部町） P6
- ② 児童発達支援事業所職員等向け研修会の実施（沖縄県発達支援通園事業連絡協議会との共催） P4
- ③ 市町村乳幼児健診事後フォロー事業ならびに早期発達支援機関へのコンサルテーション・講師派遣 P13
- ④ 乳幼児健診従事者等向け研修会の継続実施 P5
- ⑤ 「市町村乳幼児健診事後教室実施状況およびフォロー事業に関する調査」の実施 **実施中**

【 R5年度の取組み（案） 】

- ① 「市町村発達障害児者支援体制整備状況に関する実態調査」の結果（現状と課題等）について、市町村母子保健、保育、児童福祉主幹課等へフィードバックを行い、市町村の支援体制整備への活用促進を図る。
- ② 「市町村発達障害児者支援体制整備状況に関する実態調査」の結果（現状と課題等）について、県関係課等と共有し、課題解決に向けた取組みを検討する。
- ③ 子育て支援機関等へのペアレントプログラムの普及啓発ならびに立ち上げ支援の実施（子育て支援課等）
- ④ 児童発達支援事業所職員等向け研修会の実施（沖縄県発達支援通園事業連絡協議会との共催）
- ⑤ 市町村乳幼児健診事後フォロー事業ならびに早期発達支援機関へのコンサルテーション・講師派遣の実施
- ⑥ 乳幼児健診従事者等向け研修会の継続実施
- ⑦ 「市町村乳幼児健診事後教室実施状況およびフォロー事業に関する調査」の実施

【 課題および取組の方向性 】

教育と福祉の定期的な情報共有の場や
支援方針の共有化のための連携の場作り

- ア. 教育と福祉の連携について
- イ. 施策・事業等への相互理解

【 県が実施する主な取り組み 】

- ・ 沖縄県特別支援教育総合推進整備事業運営協議会の開催
- ・ 教職員等に対する障害福祉サービス等の周知および研修の実施
- ・ 発達障害者支援センターによる教育機関等への講師派遣
- ・ 障害福祉の支援者等に対する教育施策・事業の周知等

【 R4年度の取組み実績（概要） 】

- ① 「市町村発達障害児者支援体制整備状況に関する実態調査」の結果（現状と課題等）について、県関係課等と共有し、課題解決に向けた取組みを検討する。（再掲：課題1）
- ② 中頭教育事務所と協働作成した「シラバス」に基づく悉皆研修への協力および他教育事務所への波及 P7
- ③ 発達障害支援ガイドブック『ABCD仮説くん』活用促進動画の普及およびそれらを活用した講師派遣等 P7
- ④ トライアングルプロジェクト（教育と福祉と家庭の連携）の更なる促進に向けた取組みを検討 P10
- ⑤ 各地区教育事務所専門家チームおよび巡回アドバイザーとの協働支援 P12
- ⑥ 特別支援教育関連会議および県・圏域・市町村自立支援協議会等への参加 P9
- ⑦ 県総合教育センターとの後援による『緘黙』に関する教育支援者向け研修会の開催 P5

【 R5年度の取組み（案） 】

- ① 「市町村発達障害児者支援体制整備状況に関する実態調査」の結果（現状と課題等）について、市町村教育委員会等へフィードバックを行い、市町村の支援体制整備への活用促進を図る。
- ② 「市町村発達障害児者支援体制整備状況に関する実態調査」の結果（現状と課題等）について、県関係課等と共有し、課題解決に向けた取組みを検討する。→県教育庁と診断書の課題について共有→検討の場の検討
- ③ 教職員に対する障害福祉サービス等の周知及び講師依頼による研修実施
- ④ トライアングルプロジェクト（教育と福祉と家庭の連携）の更なる促進に向けた取組みを検討
- ⑤ 各地区教育事務所専門家チームおよび巡回アドバイザーとの協働支援
- ⑥ 特別支援教育関連会議および県・圏域・市町村自立支援協議会等への参加

【課題および取組の方向性】

事業主や支援者への個々の発達障害への理解、発達障害と気づかないまま就労に繋がらない方への支援の充実

- ア. 就労支援者の資質向上
- イ. 事業主の配慮等に関する支援
- ウ. 就労に繋がらない方等への支援

【R4年度の実績（概要）】

- ① 障害者就業・生活支援センター等と連携し、市町村等におけるBWAP2の活用促進に向けた取り組み P9及び2月に研修
- ② 大学との連携に向けた取組み（卒業後の就労・生活支援等に関する情報発信の機会を模索）
- ③ 県立高校職員および専修学校等への講師派遣の際、就労及び生活支援を見据えた視点の発信 P7
- ④ 精神保健福祉センター・引きこもり支援センターとの情報交換 P10

【R5年度の実績（案）】

- ① 「市町村発達障害児者支援体制整備状況に関する実態調査」の結果（現状と課題等）について、市町村障害福祉課等へフィードバックを行い、市町村の支援体制整備への活用促進を図る。
- ② 「市町村発達障害児者支援体制整備状況に関する実態調査」の結果（現状と課題等）について、県関係課等と共有し、課題解決に向けた取組みを検討する。（再掲：課題1）
- ③ 大学との連携に向けた取組み（卒業後の就労・生活支援等に関する情報発信）
- ④ 県立高校職員および専修学校等への講師派遣の際、就労及び生活支援を見据えた視点の発信

【 課題および取組の方向性 】

専門医療機関の不足による、診察待ちの長期化への対策

- ア. 専門医療機関の確保
- イ. 医療ネットワーク体制の整備
- ウ. 行政手続きの再点検・見直し

【 県が実施する主な取り組み 】

- ・「沖縄県発達障がい児（者）支援に関わる医療機関リスト」の周知・配布
- ・医療機関従事者向けの研修
- ・かかりつけ医発達障害者対応力向上研修事業の実施
- ・子どもの心の診療ネットワーク事業の実施
- ・診断書を必要とする行政手続きの再点検・見直し及び周知等

【 R4年度の取組み実績（概要） 】

- ① 「市町村発達障害児者支援体制整備状況に関する実態調査」及びR3年度実施した医療機関等へのアンケート調査の結果（現状と課題等）について、引き続き県関係課等と共有し、課題解決に向けた取組みを検討する
- ② 子どもの心の診療ネットワーク事業等との連携強化（医療機関の待機問題解消に向けた取組検討等を行う）
→①② P10
- ③ 医療機関の実施する研修への講師派遣（かかりつけ医等発達障害対応力向上研修事業への協力含む）

【 R5年度の取組み（案） 】

- ① 「市町村発達障害児者支援体制整備状況に関する実態調査」及びR3年度実施した医療機関等へのアンケート調査の結果（現状と課題等）について、引き続き県関係課等と共有し、引き続き課題解決に向けた取組み及び会議の場の模索
- ② 子どもの心の診療ネットワーク事業等との連携（医療機関の待機問題解消に向けた取組検討等を行う）
- ③ 医療機関の実施する研修への講師派遣（かかりつけ医等発達障害対応力向上研修事業への協力含む）
- ④ 「沖縄県発達障がい児（者）支援に関わる医療機関リスト」更新

【 課題および取組の方向性 】

虐待防止の観点から、当事者や家族が集える場の確保や、保護者等への支援の充実を図る

- ア. パARENT・トレーニングの普及
- イ. パARENT・プログラムの普及
- ウ. 身近な地域における相談窓口の周知等

【 R4年度の取組み実績（概要） 】

- ① 一般の子育て支援に従事する支援者向け（母子保健・保育機関等）へのパARENTプログラム普及に向けた取組み（北部3村（国頭村・大宜味村・東村）ペアプロ実施中） P6
- ② 親の会・成人当事者団体等との懇話会の開催および活動への協力 P4
「家族支援」をテーマにした支援者向け研修会の予定 P4
- ③ ホームページ等を活用した発達障害支援に関する情報発信および啓発 P11 P12
- ④ 「発達障がいに関わる 親の会・成人当事者団体等リスト」の更新および配布 P12
- ⑤ 保護者や当事者に対する情報提供の機会の一つとして、動画ライブラリの充実を図る。 P12

【 R5年度の取組み（案） 】

- ① パARENTプログラム普及に向けた取組みの継続（研修型プログラム、実施者へのSV、連絡会の開催等）
- ② 親の会・成人当事者団体等との懇話会の開催および活動への協
- ③ ホームページ等を活用した発達障害支援に関する情報発信および啓発
- ④ 「発達障がいに関わる 親の会・成人当事者団体等リスト」の更新および配布
- ⑤ 保護者や当事者に対する情報提供の機会の一つとして、動画ライブラリの充実を図る。
- ⑥ 「市町村発達障害児者支援体制整備状況に関する実態調査」の結果（現状と課題等）等をもとに
県内におけるパARENTメンター 事業の展開について関係機関と具体的検討

【 県が実施する主な取組み 】

- ・パARENTトレーニング講師の養成・派遣と実施体制の助言等
- ・パARENTプログラム講師の養成・派遣と実施体制の助言等
- ・当事者会や親の会に関するリストの作成および情報
- ・相談支援体制の構築、拡充に関する支援・助言

【 課題および取組の方向性 】

日常生活の様々な場面における発達障害の
特性理解および対応の充実

- ア. 各分野における研修等の実施
- イ. 各圏域における研修の実施
- ウ. 市町村相談窓口の充実

【 県が実施する主な取り組み 】

- ・発達障害者支援センターによる各分野への研修及び講師派遣
- ・各分野との研修企画等の連携
- ・各圏域福祉事務所による「発達障害圏域別研修」の実施
- ・市町村窓口職員への研修の実施
- ・地域支援マネージャーによる市町村支援

【 R4年度の取組み実績（概要） 】

- ① 動画ライブラリ運用及びのコンテンツの充実（発達障害研修動画プログラムや過去の主催研修動画の配信等）および活用促進を図る。P12
- ② 中頭教育事務所と協働作成した「シラバス」に基づく悉皆研修への協力および他教育事務所への波及（再掲：課題2）
- ③ 『ABCD仮説くん』及び「新サポートノートえいぶる」活用促進動画の普及およびそれらを活用した講師派遣 →P7
- ④ 市町村職員向け発達障害関係研修の継続実施 P5-6
- ⑤ 各分野の主要機関等（各福祉事務所の発達障害圏域別研修含む）と協同企画のもと研修実施 2月に実施
- ⑥ 講師派遣による各分野への研修および機関コンサルテーションの実施 P8

【 R5年度の取組み（案） 】

- ① 動画ライブラリのびコンテンツの充実（発達障害研修動画プログラムや過去の主催研修動画の配信等）
- ② 市町村職員向け発達障害関係研修の企画及び講師派遣（YouTube配信）
- ③ 発達障害支援ガイドブック『ABCD仮説くん』活用促進動画を作成し、各分野の人材育成の資質向上を図る。
- ④ 県総合教育センター、中頭教育事務所、それぞれと協働作成した「シラバス」に基づく悉皆研修への協力
- ⑤ 各分野の主要機関等と協同企画のもと研修実施（乳幼児健診従事者研修）
- ⑥ 各福祉事務所（宮古・八重山・中部）と発達障害圏域別研修の共催
- ⑦ 講師派遣による各分野への研修および機関コンサルテーションの実施（巡回等支援事業の研修）

【 課題および取組の方向性 】

ライフステージを通じた一貫性のある切れ目
ない支援が続くための取組の充実・確立

- ア. 各分野の連携または協議の場の設置
- イ. 「新サポートノートえいぐる」の普及

【 県が実施する主な取組み 】

- ・ 沖縄県発達障害児（者）支援機関連絡会議の開催
- ・ 沖縄県発達障害者支援センター連絡協議会の開催
- ・ 沖縄県発達障害者支援体制整備委員会
- ・ 新サポートノートえいぐるの普及・啓発
- ・ 新サポートノートえいぐるの活用方法の情報提供や説明会の実施

【 R4年度の取組み実績（概要） 】

- ① 地域診断ツール（Q-SACCS）の活用促進等を通じた市町村等の支援体制整備に取り組む。 P14
- ② 各分野での研修内容に「発達障害と繋ぎの支援」を組み入れ、移行支援の啓発を強化 P5-6
- ③ 県関係課等との連携のもと、教育と福祉と家庭との連携（トライアングルプロジェクト）を促進する。
- ④ 「新サポートノートえいぐる」作成補助動画の活用促進（県療育教育部会等を通じた周知の強化）
- ⑤ 「新サポートノートえいぐる」活用促進に向けた検討（モニター調査協力自治体との調整含む） P14

【 R5年度の取組（案） 】

- ① 「市町村発達障害児者支援体制整備状況に関する実態調査」の結果（特に、移行支援の課題等を中心に）について、市町村および県関係課等と共有し、課題解決に向けた取組の検討を図る。
- ② 地域診断ツール（Q-SACCS）の活用促進等を通じた市町村等の支援体制整備に取り組む。
- ③ 各分野での研修内容に「発達障害と繋ぎの支援」を組み入れ、移行支援の啓発を強化
- ④ 県関係課等との連携のもと、教育と福祉と家庭との連携（トライアングルプロジェクト）を促進する。
- ⑤ 「新サポートノートえいぐる」作成補助動画の活用促進（県療育教育部会等を通じた周知の強化）
- ⑥ 「新サポートノートえいぐる」支援者へ効果的に活用して頂く為講師スライドの展開を行う

【 課題および取組の方向性 】

個々の発達障害の特性について、引き続き一般県民に対する普及・啓発活動に取り組む必要がある

- ア. 個々の特性に対する正しい理解
- イ. 個々の特性に応じた対応の周知

【 県が実施する主な取り組み 】

- ・発達障害者支援センターのホームページ等を活用した情報発信
- ・個々の発達障害に関する啓発パンフレットの作成及び配布
- ・世界自閉症啓発デー・発達障害啓発週間での普及・啓発活動
- ・市町村の普及・啓発活動事例の紹介

【 R 4 年度 of 取組実績 (概要) 】

- ① 「世界自閉症啓発デー・発達障害啓発週間」に関する取組 (各圏域での取組推奨、市町村の後方支援) および啓発グッズ・パンフレット等の配布 P3
- ② ホームページ等を活用した発達障害支援に関する情報発信および啓発 (再掲; 課題5) P3-4
- ③ ホームページを改定し、情報にアクセスしやすく改善 (実施中)
- ④ 動画ライブラリの運用 (7月~) 及びコンテンツの充実を図る。 (再掲; 課題6)
- ⑤ 『ABCD仮説くん』及び「新サポートノートえいがる」活用促進動画の普及およびそれらを活用した講師派遣 (再掲; 課題6) P6 P7 P14

【 R 5 年度 of 取組 (案) 】

- ① 「世界自閉症啓発デー・発達障害啓発週間」に関する取組 (各圏域での取組推奨、市町村の後方支援) および啓発グッズ・パンフレット等の配布・公共交通機関等への協力依頼
- ② ホームページ等を活用した発達障害支援に関する情報発信および啓発 (再掲; 課題5)
- ③ 動画ライブラリ及びコンテンツの充実を図る。 (再掲; 課題6)
- ④ 『ABCD仮説くん』及び「新サポートノートえいがる」活用促進動画の普及およびそれらを活用した講師派遣 (再掲; 課題6)

資料4-②

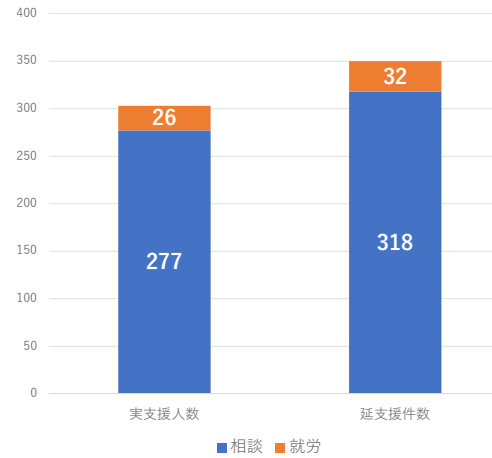
沖縄県発達障がい者支援センター 令和4年度（4月-12月） 支援実績概要概算

沖縄県発達障がい者支援センター

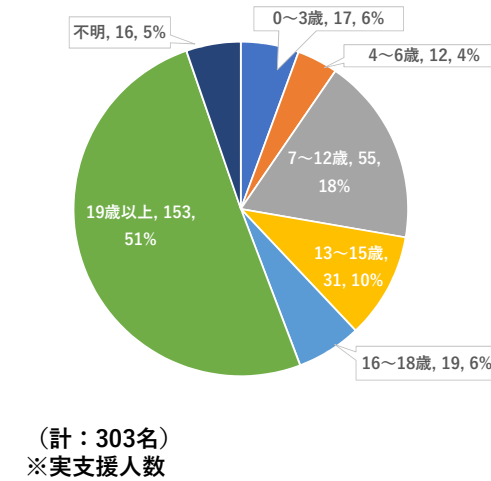
がじゅま〜る



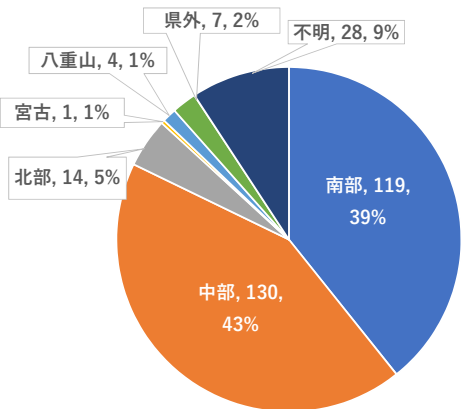
A) 支援件数



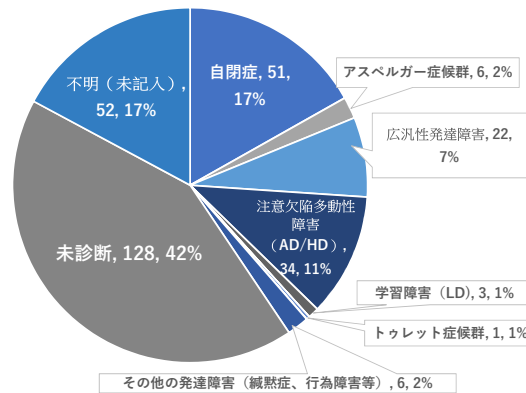
B) 支援対象者の年齢構成



C) 支援対象者居住地（圏域）の状況

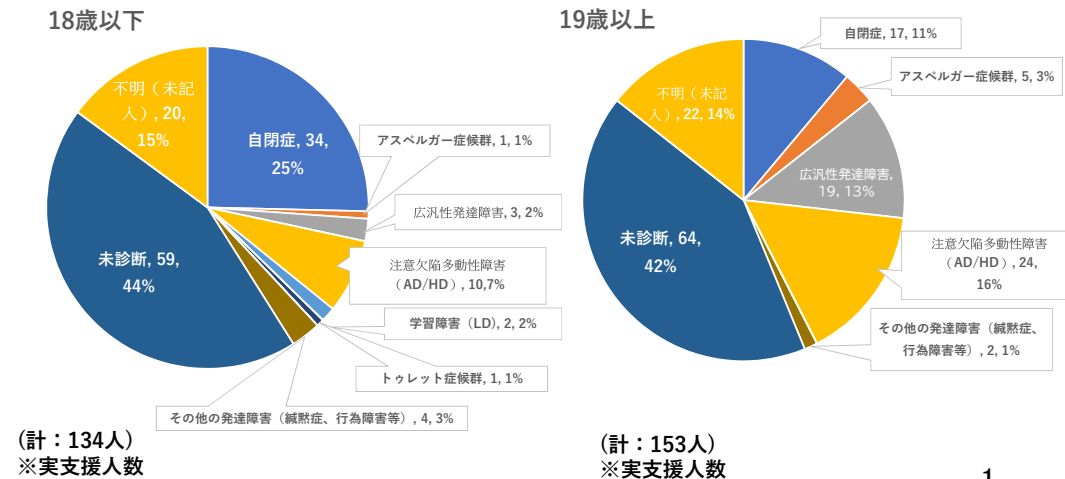


D) 支援対象者の診断名



E) 支援対象者の診断名 年齢別比較

※医師による診断名でカウント
年齢不明者は除く



(計：303人)
※実支援人数

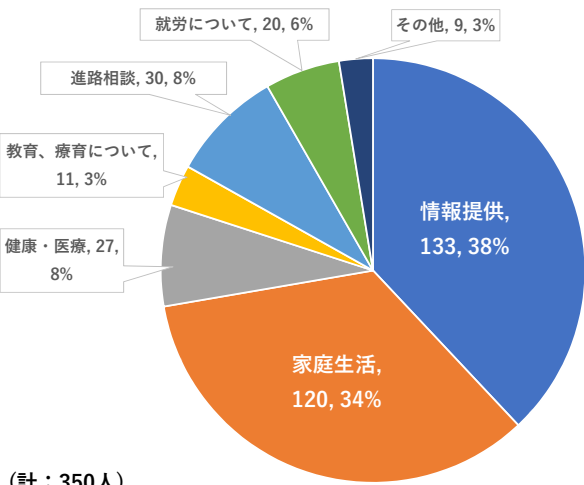
(計：303人)
※実支援人数
医師による診断名でカウント

(計：153人)
※実支援人数

資料 4 - ②

※医師による診断名でカウント
年齢不明者は除く

F) 直接支援における相談内容



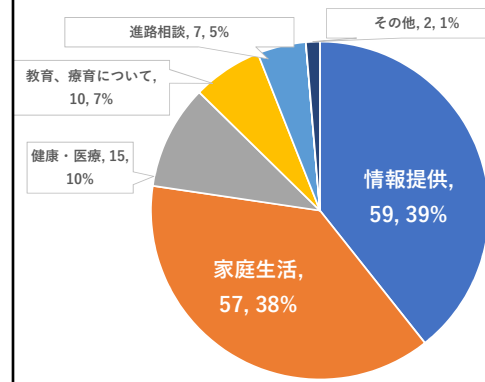
【左記、相談内容に関する解説】

- ・情報提供
(診断・療育・就労支援等の機関・施設紹介)
- ・家庭生活
(家庭療育・余暇・不適応行動 等)
- ・健康・医療
(発達障害ではないか、告知後の不安、不眠、投薬治療 等)
- ・教育
(学校での不適応・教育内容 等)
- ・進路相談
(本人以外からの相談)
- ・その他
(消費者間トラブルや診断書についての疑問など、上記以外のもの)

(計：350人)
※延支援人数

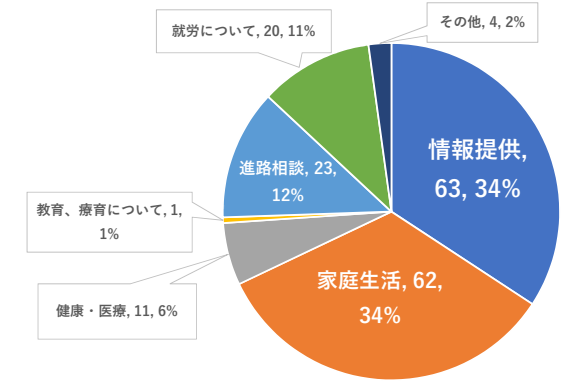
G) 直接支援における相談内容の年齢別比較

18歳以下



(計：150人)
※延支援人数

19歳以上



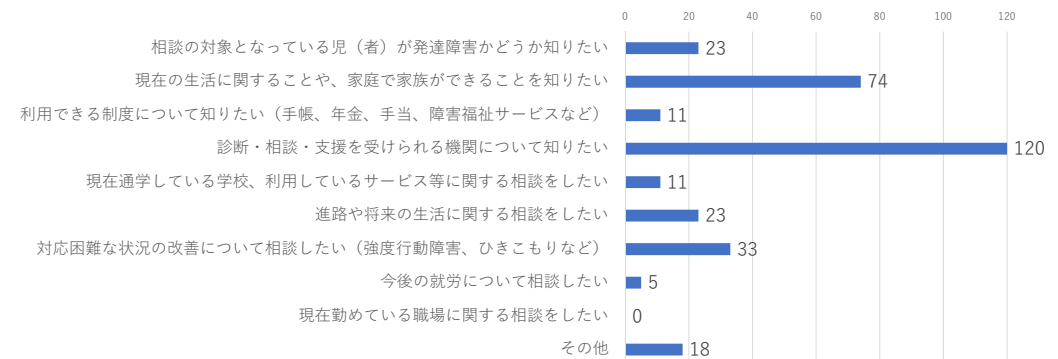
(計：184人)
※延支援人数

H) 直接支援における主たる相談者の状況比較 ※年齢不明者は除く

属性	18歳以下	19歳以上
本人	1	95
親・家族・親戚等	127	68
知人・近所住人等	1	3
保育所・園	2	0
幼稚園	0	0
小学校	1	0
中学校	0	0
高等学校	5	0
特別支援学校(幼・小・中・高)	2	0
大学	0	0
専門学校	0	0
企業	0	3
行政(市町村)	2	4
行政(保健所・児相・精保福センター等)	1	0
行政(教育委員会・教育事務所等)	2	0

属性	18歳以下	19歳以上
教育センター	0	0
医療機関(病院)	0	1
医療機関(診療所・クリニック)	1	1
相談支援事業所	2	6
児童発達支援/放課後等デイ	2	0
就労移行/継続支援事業所	0	0
その他の福祉サービス事業所	0	0
障害者就業・生活支援センター	0	1
障害者職業センター	0	0
ハローワーク	0	0
ニート・ひきこもり支援機関	0	0
司法・矯正関連機関	0	1
他府県センター	0	0
その他	1	1
不明(未確認)	0	0
合計	150	184

I) 直接支援における相談内容



(計：350件)
※延支援人数

I. 啓発・情報発信等

- ① 南部圏域自閉症啓発デーイベント「みんなちがってみんないい」
(主催：自閉症啓発デー南部圏域実行委員会 後援：西原町)
日時：令和4年4月2日(土) 12時会場 開会12時半
会場：西原町中央公民館
内容：イベント
1. シンポジウム(パステルカラーのゆかいな仲間たち)
2. よみきかせ(西原町高校生による読み聞かせ)
3. 大道芸人パフォーマンス(大道芸人けんぢ)
4. カラーコップ(ブルーのコップを自在に組み立てよう)
5. e-スポーツ大人気ゲームで勝負(琉球スポーツサポート)
6. フィンガーペイント(フィンガーペインターyukako)
7. サポートノート(新サポートノートえいぶるを書いてみよう)
情報提供「コミュニケーション支援ボードについて」
対象：県民
- ② 「世界自閉症啓発デー・発達障害啓発週間2023 in おきなわ中部圏域自閉症啓発実行委員」
発達障害者週間：令和4年4月2日~4月8日
内容：中部圏域11市町村向け啓発動画作成及びDVD提供
「世界自閉症啓発デー・発達障がい啓発週間 in Okinawa 中部圏域啓発動画」
1、沖縄市機関相談支援センター
2、グリーンホーム
3、スマイルキッズ
4、沖縄市こども発達支援センター
(動画出演提供：FC琉球)
- ③ 県民向け啓発
内容：1 ラジオにて啓発 ラジオおきなわ・RBCi ラジオ・FMおきなわ
4月1日~4月8日(ラジオ放送105本)
① ラジオ沖縄(3/29)
沖縄市障がい者基幹相談支援センター：石川氏
すまいるきっずかわた：當山氏
② FMおきなわ(3/30)
ライフサポートロウル：新垣氏
みなみの里：城間氏
③ RBCi ラジオ(4/5)
多機能型福祉サービス スキップ：石垣氏
2 啓発グッズ：自閉症・発達障害啓発除菌シート41市町村配布
- ③ 個別支援ファイル 新サポートノート「えいぶる補助動画」
① 「えいぶるを作ってみよう①『情報を引き継ぐことでのメリット(日常生活動作詳細シート)』」(令和3年制作済み)
② 「えいぶるを作ってみよう②『情報を更新するタイミング(現在の様子シート)』」(令和3年制作済み)
③ 「えいぶるを作ってみよう③『情報共有して関わり方を統一しよう(まんなかマップシート)・情報を伝えるときに工夫しよう(こんな支援が助かりますシート)』」(令和4年度作成済み)

4. 「18歳が狙われる！？発達障がいがある人も18歳でおとな！第1弾」動画公開

日時：令和4年12月2日～動画公開

方法：YouTubeによる公開（チラシ・ポスター作成し特別支援学校及び関係機関へ配布）

講師：沖縄弁護士会ゆいま～る弁護士法律事務所 寺田明弘氏

NPO法人 わくわくの会

小浜ゆかり氏

内容：2022年4月から成人年齢が20歳から18歳に引き下げに伴い若者・発達障がい者とその保護者や支援者に向け被害にあう前に若者が消費者被害についてより深く理解し、本人と周囲がどのような関係性を築く必要があるのかを動画で周知

対象者：県民及び支援者

チラシ・ポスター配布：市町村・特別支援学校（生徒含む）

II. 主催・共催・・・13件（延べ受講者数：1,685名）

1 1部「発達障害のあるこどもの家族支援～支える為のスキル・地域でできる事～」

日時：令和4年5月28日（土）10：30～12：00

会場：Zoomによるオンライン開催

講師：吉川徹氏

（愛知県医療老育総合支援センター中央こどものこころ科（児童精神科）部長

/あいち発達障害者支援センター副センター長）

対象者：発達に係る支援者等（障害福祉・子育て支援・教育、保育等）

参加者：266名

2部「発達障害とゲーム・ネットの世界～ゲーム好きなこどもと支援者はどう付き合うか」

日時：令和4年5月28日（土）13：30～15：00

会場：Zoomによるオンライン開催

講師：吉川徹氏

（愛知県医療老育総合支援センター中央こどものこころ科（児童精神科）部長

/あいち発達障害者支援センター副センター長）

対象者：発達に係る支援者等（障害福祉・子育て支援・教育、保育等）

参加者：267名

2 発達支援関係者向け研修会（共催：沖縄沖通連加盟園）

「いま改めて考える 療育の役割とその意義-地域に必要とされる療育の在り方とは」

日時：令和4年7月10日（日）10：00～12：00

会場：オンライン配信（YouTube Live を用いた配信）

講義：土岐篤氏

（発達臨床研究・研修サポートOffice Reborn代表 / デンマーク牧場福祉会こひつじ診療所）

医師 精神科医師（児童精神科）、公認心理師、臨床心理士）

対象者：児童発達支援事業所職員、相談支援従事者、市町村および県行政関係課職員、保育所、教育機関、その他発達支援に関わる関係者等

参加者：158名

3 令和4年度親の会・成人当事者団体等との懇話会

日時：令和3年9月20日（火）13：00～15：00

会場：沖縄県中部療育医療センター

内容：1. 報告

(1) 「第3期沖縄県発達障害者支援体制整備計画」及び「発達障害者支援に関する事業」

(2) 沖縄県発達障がい者支援センターR3年度実績及びR4年度の取り組みについて

(3) R3年度発達障害地域支援マネジメント強化事業等 実施報告

(4) 自閉症啓発デー2022年度の報告

(5) 質疑応答

対象者：沖縄県内の発達障害に関わる親の会および成人当事者団体 等
参加者：5団体 5名

4 令和4年度 ペアレントプログラム オンライン研修会

日時：令和4年月10月14日（金）10：30～12：00

形式：Zoomミーティングを使用したオンライン開催（定員：90回線）

内容：実践報告

① 「名護市におけるペアレント・プログラムの展開 ～北部の保護者を元気に～」

報告者：仲里 歩 氏（名護市役所 社会福祉課 障がい支援係 主事）

② 「児童発達支援センターとしての地域への支援 ～ペアレント・プログラムを通して～」

報告者：馬場 隆 氏（こども発達支援センター ココイク 主任作業療法士）

対象：市町村行政職員（母子保健主管課、児童家庭主管課、学校教育課、障害福祉主管課、保育主管課等）、市町村児童発達支援センター、学校職員 等

参加者：72名

5 令和4年度 ペアレントプログラム オンライン連絡会

日時：令和4年月10月14日（金）10：30～12：00

会場：沖縄県発達障害者支援センターがじゅま～る（zoom）

内容：実際にペアレントプログラムを実施または検討している市町村や事業所職員を対象に相互の情報交換及びグループディスカッション。

対象：ペアレントプログラム実施機関または実施予定機関（自治体・事業所等）

参加人数：37名

6. 令和4年度乳幼児健診従事者向け研修会（共催：沖縄小児保健協会）

日時：令和4年11月16日（水）13時30分開始、16時30分終了（受付：13時～）

場所：沖縄小児保健センター 大ホール

内容：1 情報提供：乳幼児健診事後フォロー調査・健診事後教室実施状況調査報告（沖縄県発達障害者支援センター）

2 グループワーク

3 畠中先生より総評

4 基調講演「乳幼児健診におけるアセスメントについて～育てにくさに“に気づく視点～”

講師：畠中 雄平氏（児童精神科医、琉球大学 人文社会学部 教授）

参加対象者

乳幼児健診に携わる保健師およびその他専門職

参加者：31名

7. 「学校における場面緘黙への対応」（後援：沖縄県教育委員会）

～具体的で効果ある支援を一緒に考えてみませんか？～

日時：令和4年10月29日（土）10：00～12：00（受付9：45～）

形式：YouTube Live配信

講師：高木 潤野 氏（長野大学社会福祉学部社会福祉学科教授）

対象：教員・教育関係者（幼稚園・こども園、小学校、中学校、高等学校）

・保育施設・児童発達支援・放課後等デイサービス・医療関係者・

子どもの発達支援に関わる支援者

参加者：298名視聴 申込数420名

8. 市町村窓口職員向け研修

日時：令和4年12月1日～令和5年1月末

形式：YouTube活用したオンデマンド 配信

内容：沖縄県発達障害支援体制整備計画について

大人の発達障害（前編）

大人の発達障害（中編）

大人の発達障害（後編）

繋ぎの支援とえいぶる活用について

対象：市町村窓口職員（障害福祉主管、母子保健主管、子ども家庭主管）

参加者：18自治体 75名 合計視聴回数 208回

9. 名護市ペアレントプログラム（主催：名護市障害福祉課）

期間：令和4年4月～令和4年7月（第1回～第6回+フォローアップ10月）10：00～11：30

会場：名護市中央公民館講師：沖縄県発達障害者支援センターがじゅま～る・名護療育医療センター・名護市児童発達支援センターパステル

対象者：保護者、支援者 等

延べ参加人数：139名

10. 宮古島市ペアレントプログラム（主催：主催共催：宮古福祉事務所・宮古島市障害福祉課）

期間：令和4年9月～令和4年11月（第1回～第6回+フォローアップ3月予定）13：30～15：00

会場：宮古島市役所

講師：沖縄県発達障害者支援センターがじゅま～る・宮古島市中核支援者

対象者：保護者、支援者 等

延べ参加人数：96名

11. 令和4年度国頭村・大宜味村・東村3村合同子育て応援プログラム

【楽しく学ぶ子育てヨнна～講座】ペアレントプログラム

（主催：国頭村・大宜味村住民福祉課・東村保健福祉課）

期間：令和4年10月～令和4年12月（第1回～第6回+フォローアップ3月予定）10：00～11：30

会場：1・2（大宜味村改善センター）

3・4（国頭村保健センター）

5・6（東村中央公民館）

講師：沖縄県発達障害者支援センターがじゅま～る・名護療育医療センター

対象者：保護者

延べ参加人数：102名

12. 令和4年度子育て講座ペアレントプログラム～楽しい親子の関係づくり～（主催：読谷村）

期間：令和4年11月～令和5年1月（第1回～第6回+フォローアップ）10：00～11：30

会場：読谷村総合福祉センター 2階大ホール

講師：沖縄県発達障害者支援センターがじゅま～る・療育等支援事業（中部療育医療センター）

対象者：保護者、支援者 等

延べ参加人数：86名

13. 本部町ペアレントプログラム（主催：本部町役場福祉課）

期間：令和4年12月～令和5年2月（第1回～第6回）10：00～11：30

会場：社会福祉法人アタイハートネットワーク 子ども自然図書館（旧崎本部小学校跡地）

講師：沖縄県発達障害者支援センターがじゅま～る・療育等支援事業（名護療育医療センター）

対象：保護者、支援者 等

延べ参加人数：53名

Ⅲ. 講師派遣・・・37件（延べ受講者数：5,123人）

< 教育 > 19件（1,036人）

資料 4 - ②

研修名	依頼元等	人数
① 養護教諭初任者研修「発達が気になる児童・生徒への理解と対応について」	沖縄県立 総合教育センター 教育経営研修班	10
② 養護教諭5年経験者研修「発達がきになる児童生徒と理解とその対応」		15
③ 栄養教諭初任者・5年経験者研修「発達が気になる子への食支援」		4
④ 学校栄養職員中堅教諭等資質向上研修「発達障がいの特性理解について」		9
⑤ 県立高等学校教職2年目研修「発達障害の理解と対応について」		50
⑥ 県立高等学校教職5年目研修「発達障害の理解と対応について」		70
⑦ 県立特支教職2年目研修 「発達障害の特性と具体的支援」		27
⑧ 地域教育相談員研修会「アセスメント・ABCD 仮説くん GW」		21
⑨ 発達障害研修会①オンライン研修「発達障害の理解と対応」		国頭教育事務所
⑩ 発達障害研修会②「進路を見据えた発達障害の理解と対応」	70	
⑪ 中頭教育事務所3年目研修会（オンライン）「発達障害児アセスメント」	中頭教育事務所	100
⑫ 小学校・中学校生徒指導主任研修会「発達障害をもつ児童生徒に対するアセスメント」		102
⑬ 特別支援教育コーディネーター養成研修会（オンライン）「特別支援コーディネーターの役割推進について～発達障害支援ガイドブック『ABCD 仮説くん』の活用を通して～」	島尻教育事務所	80
⑭ 第1回発達障害研修会「発達障害と繋ぎの支援について」 「ABCD 仮説くん！～発達が気になる子どもへの支援～」 「新サポートノートえいぶるについて」	宮古福祉事務所	50
⑮ 第1回 八重山地区発達障害等支援研修会「発達障害と繋ぎの支援」 「発達探偵 ABCD 仮説くん！～仮説を活かして新サポートノートえいぶるへつなげる～」	八重山教育事務所	40
⑯ 教育・医療・福祉等早期支援地方協議会について	沖縄県教育庁県立学校教育課	266
⑰ 特別支援教育コーディネーター特別支援教育支援員合同定例会	読谷村教育委員会	21
⑱ 第2回 講師研修会「発達障がいと子どもの困り感について」	珊瑚舎スコーレ 結塾 J&S	26
⑲ 個に応じた対応スキルアップ研修【発達障害の理解と支援】	仙台育英学園高等学校 ILC 沖縄	16

< 障害福祉 > 6件 (252人)

研修名	依頼元等	人数
① 障がい児にかかわる関係者連絡会「ABCD 仮説くん」	糸満市障害福祉課	140
② 精神保健福祉担当職員職員初任者研修「発達障害の理解と支援」	県立総合精神保健福祉センター	40

資料4-②

③ 定例職員研修会「発達障害の理解と対応」	放課後等デイサービスこのひかり赤野校	10
④ 発達を見守る会「ペアレント・プログラムについて」	うるま市発達をみまもる会	30
⑤ 第1回那覇市子どもワーキング	那覇市	22
⑥ 新サポートノートえいぶる活用促進に向けた支援	うるま市親子通園ぽかぽか	10

< 子育て支援 > 8件 (3,711人)

研修名	依頼元等	人数
① 第11回子育てサポーター養成講座	読谷村ファミリーサポートセンター	18
② 第26回子育てサポーター養成研修会	北谷・嘉手納・北中城村ファミリーサポートセンター	30
③ 認可外保育施設研修会（オンライン配信）	沖縄県子ども生活福祉部子育て支援課	2604
④ 宜野座村保育士等スキルアップ研修会	宜野座村役場健康福祉課	52
⑤ 宜野座村ペアレントプログラム事前学習会	宜野座村役場健康福祉課	10
⑥ 第21回オープンスペース里親「学童期以降の発達障害の理解」	こころサポート愛隣園	15
⑦ 動画配信研修会「気になる子の理解と関わり」	沖縄県保育士・保育所総合支援センター	976
⑧ 国頭村・大宜味村・東村ペアレントプログラムの託児担当職員への介入	国頭村・大宜味村・東村	6

< 就労 > 1件 (4人)

研修名	依頼元等	人数
① 衛生管理者等研修「発達障害の理解と対応について」	沖縄産業保健総合支援センター	4

< その他（保護者・一般向け） > 3件 (120人)

研修名	依頼元等	人数
① 沖縄警察学校「発達障害の理解と支援」	沖縄県警察学校	90
② 南風原町第二民生委員児童委員協議会障がい（児）者福祉部会研修会 発達障害の理解と支援	南風原町第二民生委員児童委員協議会	20
③ 読谷村保護者向けえいぶる研修	読谷村社会福祉協議会	10

IV. 機関コンサルテーション等 . . . 延べ27件

- ① 宜野座村ペアレントプログラム事前学習に伴う調整
- ② 宜野座村ペアレントプログラム及び動画ライブラリの案内
- ③ 宜野座村子育て支援講習会に伴う講師紹介等
- ④ 宮古ペアプロレクチャー事前会議
- ⑤ 宮古ペアプロレクチャー

- ⑥ 浦添市健診後事後教室コンサルテーション
- ⑦ 宜野座村巡回等支援事業所（アクア）へ
- ⑧ 川崎小にて対象児童の観察
- ⑨ 川崎小にて対象児童のフィードバック
- ⑩ 名護療育医療センター療育等支援事業ペアプロコンサル
- ⑪ 大宜見・東村・国頭3村ペアプロのアンケートについて
- ⑫ BWAP2 コンサル 4件
- ⑬ BWAP2 厚労科研研修コンサルBグループ 2件
- ⑭ 今帰仁村福祉課より地域支援相談
- ⑮ BWAP2 厚労科研研修コンサルAグループ 2件
- ⑯ 本部町福祉課より今年度ペアプロについて
- ⑰ 名護市子育て支援課より今年度ペアトレについて
- ⑱ 学童コンサル（はなぞの学童クラブ）
- ⑲ 久米島町福祉課 情報交換
- ⑳ 本部ペアプロ打ち合わせ
- ㉑ 宜野湾市ペアレントプログラムについて（児童家庭課）
- ㉒ 南風原町役場こども課（キラキラすまいる保育園訪問の件）
- ㉓ 本部町最終打ち合わせ

< 保育スキル向上プログラム > 4 施設

- ① つばき保育園（認可外, 企業主導型 糸満市）
- ② よつば保育園（認可外, 沖縄市）
- ③ もりのなかま保育園 喜舎場ひよこ園（認可外, 企業主導型 北中城村）
- ④ キラキラすまいる保育園 つかざん園（認可外, 企業主導型 南風原町）

V. 調整会議（地域支援体制整備構築のための関係者連携会議）・・・延べ 139 件

< 障害福祉 > 延べ 90 件

- ① 沖縄県障害者自立支援協議会 就労支援部会 就労支援ワーキング
- ② 沖縄県障害者自立支援協議会 療育・教育部会
- ③ 南部地区障害者自立支援連絡会議 相談支援部会・・・8 件
- ④ 南部圏域障害者自立支援協議会 就労部会・・・2 件
- ⑤ 南部地区障害者自立支援連絡会議 療育・教育部会
- ⑥ 中部圏域自立支援連絡会議 相談支援部会・・・3 件
- ⑦ 中部圏域障害者自立支援協議会 就労部会・・・3 件
- ⑧ 中部圏域障害者自立支援協議会就労部会 コア会議
- ⑨ 中部圏域自立支援連絡会議 療育・教育部会・・・3 件
- ⑩ 北部地区障がい者自立支援連絡会議 療育・教育部会 第1回
- ⑪ 沖縄県宮古圏域障害者自立支援連絡会議 相談支援部会・・・3 件
- ⑫ 沖縄県宮古圏域障害者自立支援連絡会議 療育・教育部会・・・3 件
- ⑬ 八重山圏域障害者自立支援連絡会議 就労部会
- ⑭ 八重山圏域障害者自立支援連絡会議 療育教育部会
- ⑮ 八重山圏域療育・教育部会研修調整会議
- ⑯ 第1回うるま市自立支援協議会
- ⑰ 第1回沖縄市自立支援協議会
- ⑱ 宜野湾市第1回自立支援協議会・・・2 件
- ⑲ 宜野湾市自立支援協議会 療育・教育部会・・・2 件
- ⑳ 沖縄県障害者等相談支援体制整備事業 圏域アドバイザー連絡会議・・・9 件

- 21 沖縄県障害福祉課との定例会議・・・2件
- 22 第1回沖縄県立総合精神保健福祉センター 連絡会議
- 23 本部町ペアレントプログラム打ち合わせ・・・2件
- 24 名護市ペアレントプログラム打ち合わせ・・・2件
- 25 読谷村ペアレントプログラム打ち合わせ・・・3件
- 26 宮古圏域ペアレントプログラム 普及WG
- 27 宮古圏域ペアレントプログラム 打ち合わせ
- 28 中部圏域別研修会打ち合わせ
- 29 八重山圏域療育・教育部会研修打ち合わせ
- 30 糸満市自立支援協議会こども部会研修打ち合わせ
- 31 「発達障害のある子どもの家族支援・発達障害とゲーム・ネットの世界」研修の打ち合わせ
- 32 「学校における場面緘黙への対応～具体的に効果ある支援を一緒に考えてみませんか?～」
打ち合わせ
- 33 第21回オープンスペース里親「学童期以降の発達障害の理解」研修打ち合わせ
- 34 沖縄発達支援通園事業連絡協議会 役員会・・・10件
- 35 沖縄発達支援通園事業連絡協議会 総会
- 36 沖縄発達支援通園事業連絡協議会 定例会・・・2件
- 37 うるま市発達を支援する関係課等連絡会・・・4件
- 38 うるま市こどもステーションについて情報共有
- 39 沖縄市トライアングルプロジェクト
- 40 読谷村社会福祉協議会との地域支援体制について会議
- 41 「糸満市障害児にかかわる関係者連絡会議」情報交換会
- 42 ペアレントトレーニング連絡会・・・3件

< 保健・医療 > 延べ15件

- ① 沖縄県子育て支援課との情報交換
- ② 沖縄県地域保健課・沖縄県小児保健協会・沖縄県障害福祉課・沖縄県発達障害者支援センター
情報交換会
- ③ 第1回 子どもの心の診療ネットワーク会議
- ④ 琉球病院心の診療ネットワーク 情報交換・・・4件
- ⑤ 宜野湾市児童家庭課ペアプロ導入 情報交換会
- ⑥ ペアレントプログラム事業 国頭・大宜味村・東村・名護療育医療センター・がじゅま〜る合
同会議・・・2件
- ⑦ 保育支援センター動画研修打ち合わせ・・・2件
- ⑧ 宜野座村（児童家庭・障がい）地域支援についての情報共有会議（ペアトレ含む）
- ⑨ 読谷村ファミリーサポートセンター主催子育てサポーター講座の具体的な講座レクチャー
- ⑩ 久米島町福祉課 情報交換

< 教育 > 延べ11件

- ① 第1回島尻地区地域インクルーシブ教育システム整備事業運営協議会
- ② 第2回島尻地区地域インクルーシブ教育システム整備事業運営協議会
- ③ 中頭地区特別支援教育総合事業運営協議会・・・2件
- ④ 中頭地区アドバイザー連絡協議会
- ⑤ 総合教育センターとの情報交換会（全体会）
- ⑥ 教育センターとの情報交換会
- ⑦ 県立特別支援学校2年目研修に向けた打ち合わせ
- ⑧ 第5回地域教育相談員研修会打ち合わせ
- ⑨ 県立高校2年目研修に向けた打ち合わせ
- ⑩ ILC 沖縄 個に応じた対応スキルアップ研修打ち合わせ

< 就労 > 延べ 10 件

- ① 障害者雇用連絡会議
- ② 北部地域障害者雇用連絡会議
- ③ 中部圏域障害者自立支援協議会 就労部会
- ④ 南部圏域障害者自立支援協議会 就労部会
- ⑤ 発達障害者等就労支援連絡協議会 第 1 回障害者雇用支援連絡協議会
- ⑥ 沖縄障害者職業センターとの情報交換会
- ⑦ 障がい者就業・生活支援センターちむちむとの大学支援における情報交換会
- ⑧ BWAP2 コアメンバー会議・・・3 件

< その他（啓発・一般） > 延べ 13 件

- ① 成人年齢 18 歳引き下げに伴う消費者教育促進についての打ち合わせ・・・9 件
- ② 海上保安庁 11 管区との会議
- ③ 若者当事者立ち上げについての会議
- ④ 当事者からの講話
- ⑤ ニュファスター当事者会への参加

VI. その他

< 調査関連 >

1. 市町村乳幼児健診事後教室実施状況およびフォロー事業に関する調査(2 月調査中)

地域における早期発見・支援体制の充実に向けて、市町村における早期発達支援に関する取組状況の調査（「市町村乳幼児健診事後教室の実施状況およびフォロー事業に関する調査」）を実施。

2. 市町村発達障害児（者）支援体制整備状況に関する実態調査（再調査）

市町村等の支援体制の整備状況および現状の社会資源等に関する課題等を把握することにより、今後の市町村等の支援体制整備の促進を図ることを主な目的とし、平成 29 年度に引き続き、県内全市町村（41 市町村）を対象に実施。

3. 新サポートノートえいぶる調査（2 月調査中）

< 成果物等 >

1. 個別支援ファイル『新サポートえいぶる』補助動画及び補助動画案内チラシ

< 動画ライブラリ関連 >

これまでに開催した研修会・講演会や当センターにて作成した発達障害等に関する説明動画が掲載している。

- ・令和 4 年度登録者数：246 名（内訳：支援者 211 名、一般 35 名）
- ・令和 4 年度動画掲載本数：7 本

令和4年度4月～12月		動画ライブラリ	公開動画数
	公開日	タイトル	備考
1	2022年6月21日	ことばとコミュニケーション	令和4年5月21日 沖縄県発達支援通園事業連絡協議会 研修会
2	2022年7月13日	発達障害とゲーム・ネットの世界 ～ゲーム好きな子どもと支援者はどう付き合うか～	令和4年5月28日 講師：吉川徹氏
3	2022年7月13日	発達障害のある子どもの家族支援 ～支える為のスキル・地域で出来る事～	
4	2022年10月5日	「いま改めて考える療育の役割とその意義-地域に必要とされる療育の在り方とは」	令和4年7月10日 講師：土岐篤史氏
5	2022年12月2日	乳幼児健診におけるアセスメントについて～“育てにくさ”に気づく視点～	令和4年11月16日 講師：畠中 雄平氏
6	2022年12月15日	ペアレント・プログラム研修会	令和4年10月14日 発表者：ココイク、名護
7	2022年12月20日	学校における場面緘黙への対応 ～具体的に効果ある支援を一緒に考えてみませんか？～	令和4年10月29日 講師：高木 潤野氏

<冊子等配布状況>

1. 新サポートノートえいぶる・・・1436部
2. えいぶるチラシ・・・432部
3. えいぶるポスター124部
4. 発達障害の理解の為に・・・223部
5. 発達障害ってな～に・・・459部
6. 沖縄県発達障がい児（者）の診療等を行っている医療機関リスト・・・727部
7. 発達障がい児者に関わる相談・支援機関リスト・・・1025部
8. 沖縄県内に発達障がいに関わる親の会・成人当事者団体リスト・・・309部
9. 日本語版・英語版リーフレット・・・51部
10. ABCD 仮説くん・・・319部
11. えいぶる補助動画・・・684部

(令和 4 年 4 月～ 1 2 月)

(法人名 : 社会福祉法人 沖縄肢体不自由児協会)

1. マネジャーによる相談・助言

(1) 市町村における発達障害者の支援体制整備に関する実態把握等について

市町村等の支援体制の整備状況および現状の社会資源等に関する課題等を把握することにより、今後の市町村等の発達障害児(者)支援体制整備の促進を図ることを目的に、平成 29 年度に引き続き、県内全市町村を対象に『令和 3 年度 市町村発達障害児(者)支援体制整備状況に関する実態調査』を実施した。あわせて、乳幼児期から成人期までライフステージに沿って市町村毎にまとめたシステム図も作成した。また、各市町村の体制整備に関する関係会議に参加し地域に合わせた助言等を行った。

- ・市町村自立支援協議会での参加及び助言
沖縄市自立支援協議会
沖縄市トライアングルプロジェクト会議
宜野湾市自立支援協議会
宜野湾市自立支援協議会(療育・教育部会)
うるま市自立支援協議会
うるま市発達を支援する関係課当連絡会議

(2) 市町村の発達支援事業所等へのコンサルテーション

① 『市町村乳幼児健診事後教室実施状況およびフォロー事業に関する調査』実施中

市町村における早期発達支援に関する取り組み状況および課題を把握することを目的に、乳幼児健診事後教室実施状況およびフォロー事業に関する調査を実施中。

本調査結果は、県地域保健課および沖縄県小児保健協会と共有しつつ、経年での変化を追いながら、要因分析や課題抽出を行っている。令和 4 年度は、地域保健課・小児保健協会と研修内容を検討し乳幼児健診におけるアセスメントについて、「乳幼児健診従事者向け研修」を開催した。その際に本調査結果の概要について報告を行うことで、今後の早期発達支援体制整備に向けた基礎資料の一つとして提供を行った。

② 乳幼児健診後事後教室のコンサルテーション

市町村が実施している乳幼児健診事後教室の保育内容・構造化・運営方法等について現場へ訪問し担当者と支援に内容に関する助言等を行った。コンサルテーションに関しては一回の訪問で終了するのではなく、経過や今後の市町村の発達支援の要である親子通園事業の必要性についても一緒に検討していく。

- ・浦添市(こども未来部こども家庭科 母子保健係)

③ 『保育施設のコンサルテーション』の実施

昨年度まで保育スキルプログラムで実施していたが、今年度より保育スキルプログラム単体のメニューとなっていない為、申し込み数は減となった。

県内の保育施設等に対する研修や訪問によるコンサルテーションの実施を通して、保育従事者の資

資料 4 - ②

質向上や施設の課題改善だけでなく対象を認可外保育園とした所、認可外や企業型保育園から4件の申し込みがあった。本プログラムの内容によって地域の支援のばらつきの把握や、地域や園の状況に関わらず、保育士及び子どもの変化を引き出すにあたり有効と考えられる。本プログラムのような内容の支援ニーズに対する自治体による巡回支援体制等の見直しの必要性や巡回支援の効果的な実施の在り方等について、自治体に働きかけていく必要があると考えられた。

また、認可外保育施設では市町村の巡回支援等を受けたことがない、案内がない、どこに相談したらいいのかわからないと言った声があり、自治体の巡回支援の対象外となっている事や巡回支援等の情報を知らないために支援を受けられない現状等に関する訴えもあったことから、認可外施設に対する支援体制の課題についても、県および市町村担当課と共有しつつ、引き続き解決に向けた取り組みを検討していく。

(3) 市町村への巡回指導等の実施 (28 件)

【 会議 】 (12 自治体、延 20 件)

	市町村名	担当課等	件数	内容
1	国頭村	福祉課	2	名護療育医療センターを含めたペアレントプログラムに向けた合同会議
2	大宜味村	住民福祉課		
3	東村	福祉保健課		
4	本部町	福祉課	2	ペアレントプログラム打ち合わせ
5	名護市	社会福祉課	2	ペアレントプログラム打ち合わせ
6	宜野座村	健康福祉課	1	地域支援についての情報共有会議 (ペアトレ含む)
7	読谷村	読谷村社会福祉協議会	1	地域支援体制について
			3	ペアレントプログラム打ち合わせ
8	うるま市	障がい福祉課	1	うるま市自立支援協議会
			1	うるま市発達を支援する関係課連絡会
9	沖縄市	障がい福祉課	1	沖縄市自立支援協議会
			1	障がい福祉課・子育て支援課・保育・幼稚園課・教育委員会合同会議
10	宜野湾市	障がい福祉課	2	宜野湾市自立支援協議会
		児童家庭課	1	ペアレントプログラム導入 情報交換会
11	糸満市	障害福祉課	1	障害児にかかわる関係者連絡会議 情報交換会
12	久米島町	福祉課	1	早期支援にかかる情報交換

【 研修 】 (7 自治体、延べ 8 件)

	市町村名	担当課等	内容
1	国頭村	福祉課	ペアレントプログラムにおける託児担当職員への介入
2	大宜味村	住民福祉課	
3	東村	福祉保健課	
4	宜野座村	健康福祉課	ペアレントプログラム事前学習会
			保育士等スキルアップ研修会
5	読谷村	教育委員会	特別支援教育コーディネーター特別支援員合同定例会
		社会福祉協議会	保護者向けに「新サポートノートえいぶる」研修

6	うるま市	障がい福祉課	発達を見守る会にてペアレントプログラムについての講義
		こども発達支援課	親子通園ばかぼかへの「新サポートノートえいぶる」活用促進に向けた支援
7	那覇市	子ども部会ワーキング	沖縄県の現状報告及び体制に向けた検討

2、個別支援ファイルの普及、関係機関が実施するペアレントプログラムのサポート等

①個別支援ファイル「新サポートノートえいぶる」の普及および活用推進に向けた取り組み

平成 28 年度に作成された情報共有ツール「新サポートノートえいぶる」(以下、えいぶる)の普及にあたっては、各方面での情報提供や研修会等を通じて周知は図られつつあるが、より具体的な活用を促進するため、令和 4 年度は、『えいぶる作成補助動画 3』を増制作し、インターネットの無料動画配信サイトへ掲載及びチラシ作成を制作。動画を活用し市町村と協働して就学相談場面や保護者会において作成補助動画を活用し、要望のあった保護者に対して地域の支援者とともに作成のサポートを行った。今後は、各分野ごとに移行する前に作成していた方が良いシートの紹介や支援ファイルを作成しておくことのメリットの更なる周知を図り、「えいぶる」の活用促進を強化していきたい。また、宮古圏域において、各福祉事務所との共催のもと、主に保護者及び支援者向けに研修を開催予定(2月18日)。

「えいぶる」の配布および活用状況、管理体制に関する実態把握を目的に、市町村関係各課宛て活用状況調査は、令和 4 年度も継続して実施しており、結果については関連会議にて報告するほか、関係部局と活用の促進やファイルの改善のための基礎資料とし、経年での動向も含め、今後の普及に向けた取り組みの参考としていく。

< 令和 4 年度「新サポートノートえいぶる」配布状況 > (~12月)

配布先	配布カ所数等	配布部数
市町村各課(母子保健・児童福祉・教育委員会・障害福祉)	164カ所 (41市町村×4課)	1178部
地域の支援者・支援機関(求めに応じて)	19カ所	274部
保護者・成人当事者(求めに応じて)	5人	5部
合計	188カ所	1457部

②「ペアレントプログラム」普及に向けた取り組み

平成 28 年度より、地域における家族支援の充実に向けた取り組みの一環として、ペアレントプログラム(以下ペアプロと略す)の普及に取り組んでいる。昨年度新型コロナウイルス完成拡大に共いない延期となった自治体も実施する事ができた。また障害福祉部局からのスタートではなく早期保護者支援として 村の保健分野が合同でプログラムを実施する新たな取り組みを実施した。

下記 5 自治体で「研修型プログラム(保護者が全 6 回のプログラムに参加する場に同席しプログラムを体験する研修)」、3 自治体では次年度の実施にあたって調整会議や事前学習会を実施した。

また、ペアプロの開発元であるアスペルの会が定める「資格認定制度」における認定証申請に向けたバックアップをすることで、今後の普及に向けた講師育成にも努めた。

地域への更なる普及にあたっては、障害福祉部局だけでなく、子育て支援や母子保健担当課と連携を図り、一般の子育て支援施策の延長として位置づけられる必要がある。保護者支援の具体的な取り組みのひとつとして、引き続きペアプロの提案および導入支援、実施の継続支援に取り組んでいく。

【 研修型プログラムの実施 】

- ① 本部町 （ 本部町福祉課からの依頼 ） …… 研修型プログラム受講支援者（ 6名 ）
- ② 読谷村 （ 読谷村社会福祉協議会からの依頼 ） …… 研修型プログラム受講支援者（ 6名 ）
- ③ 名護市 （ 名護市役所からの依頼 ） …… 研修型プログラム受講支援者（ 9名 ）
- ④ 宮古島 （ 宮古島市からの依頼 ） …… 研修型プログラム受講支援者（ 10名 ）
- ⑤ 北部 3 村（国頭・大宜味・東村からの依頼） …… 研修型プログラム受講支援者（ 3名 ）

【 事前学習会（説明会）および調整会議の実施 】

- ① 宜野座村 （ 宜野座村 障害福祉課からの依頼 ）
- ② 読谷村 （ 読谷村社会福祉協議会からの依頼 ）
- ③ 宜野湾市 （宜野湾市 児童家庭課からの依頼）

③ 【 その他の取り組み 】

ペアプロを実施している／したことのある地域・機関は着実に増加しており、今後、地域の特色に合わせた実施方法の工夫が見込まれることから、既にペアプロを導入している自治体・機関及び今後ペアプロを実施予定の機関等を対象に、各機関や自治体における、ペアプロ実施にあたっての工夫点や課題等についての情報交換および共有、講師陣の資質向上等を目的に「令和 4 年度 ペアレントプログラム連絡会」（オンライン）を開催し、運営主体となる自治体と講師等を担う事業所に分けてグループディスカッションを行った。

※ 参加自治体数（ 13 市町村 ）、参加事業所数（ 7 事業所 ）